

エレミヤ 29:1-14, (30:11, 17, 21)

2025. 11. 1-2

主の怒りから救いへ
-主にある平安、将来と希望-



〈序〉捕囚の民への手紙 1v

I. 同化ではなく祝福となれ

1. すべての捕囚の民に 4v

2. 家を建てて住み… 5-6v

3. その町の平安を求めよ 7v

II. 計画ではなく主を求めよ

1. 七十年の満ちるころ 10v

2. 平安、将来と希望を与える 11v

3. わたしを求めるなら 12-13v

4. 主に近づく者は誰か 30:3

¹⁵私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯していませんでしたが、すべての点において、私たちと同じように試みにあわれたのです。¹⁶ですから私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、折にかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。ヘブル 4:15-16

分かち合いのための質問

1. 「捕囚」の出来事について、聖書的にどのように評価しますか。あなたはいかが思いますか。
2. 捕囚の地での生活に、「家を建てて住み」の命令には、どのような神の意図がありますか。
3. 「平安、将来と希望を与える」との約束を、あなたの歩みにどのようにフォーカスしますか。